

教 科 公民

科目	政治・経済	(選択)	授業時数	2 単位
			履修学年	3 学年

目 標	1. 政治的・経済的な考え方を身に付け、現代の諸課題を自分事として捉え、主体的に解決しようとする態度を養うとともに、「経済市民」の言葉の意味を理解し、平和で民主的な国家の形成を担う主権者として必要な資質・能力の育成を目指す。
-----	--

●学習内容

1 学期	2 0 時間	2 学期	3 0 時間	3 学期	2 0 時間
第 1 編 現代日本の政治と経済	20	第 1 編 現代日本の政治と経済		第 2 編 グローバル化する国際社会	
第 2 章 現代日本の経済		第 2 章 現代日本の経済		第 1 章 現代の国際政治	
1 節 現代の資本主義経済		4 節 福祉社会と日本経済の課題		2 節 複雑化する国際政治と日本	
1 経済活動の意義	2	1 公害と環境保全	2	4 軍縮の動向と課題	2
2 資本主義経済の発展と変容	2	2 農業・食料問題	2	5 紛争・難民・テロリズム	2
2 節 現代経済のしくみ		3 中小企業の現状と課題	3	6 国際社会における日本の役割	2
1 経済主体と経済の循環	2	4 情報化の進展と社会の変化	2		
2 生産のしくみと企業	2	5 消費者問題	2	第 2 章 現代の国際経済	
3 市場経済の機能と限界	2	6 雇用と労働問題	3	1 節 国民経済と国際経済	
4 国民所得と経済成長	2	7 社会保障と福祉	2	1 貿易と国際収支	2
5 金融のしくみと機能	2			2 戦後国際経済体制の展開	2
6 財政のしくみと機能	2	第 2 編 グローバル化する国際社会		3 発展途上国の経済	2
3 節 日本経済の発展と現状		第 1 章 現代の国際政治		2 節 世界経済の現状と課題	
1 戦後日本経済の発展	2	1 節 国際政治のしくみ		1 グローバル化する世界経済	2
2 日本経済の現状	2	1 国際政治の特質	2	2 地球環境問題	2
		2 国際社会と国際法	2	3 資源・エネルギー問題	2
		3 国際連合の役割と課題	3	4 人口・貧困・感染症	2
		2 節 複雑化する国際政治と日本		1 年の振り返り	
		1 戦後国際関係の展開と日本	2		
		2 冷戦後の国際関係と日本	2		
		3 地域主義の動き	3		

教材
教科書:「701 政治・経済」 東京書籍 自主作成教材(プリント)

授業の進め方
政治・経済の経済分野を中心に授業を進める。ニュースや新聞等を活用し、日々の出来事に興味・関心を抱かせる。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価基準	活用できる (できる)	市場経済のしくみを理解し、今日の国民経済の動向および世界経済が抱える課題などについて考察するための基礎的な知識を身に付けている。	政治経済分野における世界の諸問題を自分事としてとらえ、解決するための方策を考えることができる。	世界が抱える諸問題に対し、真摯に向き合う態度を身に付けている。
	習得する (わかる)	市場経済のしくみを理解し、今日の国民経済の動向および世界経済が抱える課題などについて考察するための基礎的な知識を身に付け、他者に説明できる。	政治経済分野における世界の諸問題を自分事としてとらえ、解決するための方策を根拠を持って自身の言葉で説明できる。	世界が抱える諸問題に対し、真摯に向き合い、主体的・協働的な態度で解決に向けて行動できる。
評価方法		定期考査・課題・ノート・授業観察	定期考査・課題・ノート・授業観察	定期考査・課題・ノート・授業観察

単元別 評価規準

第1編 現代日本の政治と経済 第2章 現代日本の経済 1節 現代の資本主義経済

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	資本主義経済の特徴を理解したうえで、政府の役割や社会主義経済との違いを説明できる。	初の社会主義国家であるソ連がなぜ崩壊したか、資本主義社会の今後を考え、説明できる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	資本主義経済の特徴を理解している。	初の社会主義国家であるソ連がなぜ崩壊したかを理解している	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。

第1編 現代日本の政治と経済 第2章 現代日本の経済 2節 現代経済のしくみ

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	経済主体の役割と、株式会社や市場の失敗などを理解し説明できる。	経済主体の役割を理解し、金融政策や財政政策の内容を具体的に説明できる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	経済主体の役割と、株式会社や市場の失敗などを理解している。	金融政策や財政政策の内容を理解している。	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。

第1編 現代日本の政治と経済 第2章 現代日本の経済 3節 日本経済の発展と現状

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	戦後の経済再建とその後の高度経済成長を理解し、説明できる。	戦後の日本経済の歩みを政治と絡めて理解し、高度経済成長が日本社会にもたらしたものを考え、説明できる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	戦後の経済再建とその後の高度経済成長を理解している。	戦後の日本経済の歩みを政治と絡めて理解することができる。	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。

第1編 現代日本の政治と経済 第2章 現代日本の経済 4節 福祉社会と日本経済の課題

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	環境問題や消費者問題などの身近な問題を、自分事としてとらえ、理解し説明できる。	環境問題などは、これまで学んできた日本経済の歩みと密接に関連していることを理解し、その課題を説明できる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	環境問題や消費者問題などの身近な問題を、自分事としてとらえることができる。	環境問題などは、これまで学んできた日本経済の歩みと密接に関連していることを理解する。	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。

第2編 グローバル化する国際社会 第1章 現代の国際政治 1節 国際政治のしくみ

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	国際政治のしくみや特質を理解し、国際社会が抱える問題を把握し、問題解決方法を提示することができる。	国際政治のしくみや特質を理解し、国際連合の役割や課題を考えることができる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	国際政治のしくみや特質を理解し、国際社会が抱える問題を把握している。	国際連合の役割や課題を考えることができる。	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。

第2編 グローバル化する国際社会 第1章 現代の国際政治 2節 複雑化する国際政治と日本

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	複雑化する国際政治と日本の役割を理解し、今後の課題と展望を考えることができる。	地域紛争の歴史的要因を理解し、その解決策を自分の言葉で説明することができる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	地球温暖化をはじめとする環境問題や世界各地の対立や紛争を理解している。	地域紛争の歴史的要因を理解することができる。	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。

第2編 グローバル化する国際社会 第2章 現代の国際経済 1節 国民経済と国際経済

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	貿易と国際収支の関係を理解し、説明できる。	国際収支のしくみや発展途上国の課題などを理解し、解決方法を考えることができる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	貿易と国際収支の関係を理解している。	国際収支のしくみや発展途上国の課題などを理解することができる。	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。

第2編 グローバル化する国際社会 第2章 現代の国際経済 2節 世界経済の現状と課題

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	グローバル化する世界経済を理解したうえで、地球環境問題や資源問題を概観する。	広い視野で世界経済を概観し、その問題点を理解し、解決方法を考えることができる。	教科書などを使って自ら学び、疑問点を互いに話し合い教え合うなど、主体的かつ協働的に取り組んでいる。
	習得する (わかる)	グローバル化する世界経済を理解している。	広い視野で世界経済を概観し、その問題点を理解することができる。	疑問点を互いに話し合い教え合うなど、協働的に取り組んでいる。